

情報活用型授業デザインシート

■基本情報

学年・教科	総合的な学習の時間	単元名	Future 愛子	日時	10月2日(水) 5校時
授業者	仙台市立愛子小学校 教諭 菅原 崇志			教室	4年 3組 教室
学習目標	・ 今までの「愛子こどもの森」活動を振り返り、3年生に自分たちの思いを伝えよう。				
本時の目標	・ 3年生に伝えたいことを決めよう。				

■授業デザインの視点

情報	手段	協同	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・ 森の活動の写真・動画データ ・ 児童自身の森の活動の振り返り。(総合ノートの活用：Yチャート) ・ 森のゲストティーチャーの方への取材。 ・ 3年生にインタビュー(森について興味のある情報を得る。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「見たり、聞いたり、感じたり」したことの情報を整理するため、シンキングツール(個人)[ノート：Yチャート]を活用し、付箋に書く。 ・ タブレット型端末[アプリ：ロイノート]を使用して、発表用資料を作成する。 ・ 電子黒板で発表資料の共有化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ シンキングボード(グループ)[ピラミッドチャート]を使って、自分たちが3年生に向けて伝えたいことは何かを意識して、グループごとに話し合う。 ・ 聴き手である3年生を意識して発表用資料を作成しているか、検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動を振り返り、3年生に伝えたいことを決めようとしている。 ・ 伝える相手を意識した分かりやすい内容、表現になっているか。 ・ 理由を明確にして、3年生に伝えたいことを整理しようとしている。

■授業展開

情報に出会う	情報をまとめる	情報を伝える
<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛子の森の活動を体験し、自然に対する児童が考えた思いを振り返る。 ・ 森のゲストティーチャーの方々が伝えたかった思いやこだわり、教えてもらったことを知る。 ・ 3年生が来年、愛子の森で活動するにあたり興味のある情報は何かを考え、情報を整理する。 ・ 多くの考えを整理する判断材料として、活動の足跡を掲示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ シンキングツール(個人)[ノート：Yチャート]を活用し、「見たり、聞いたり、感じたり」したことの情報を整理する。 ・ 異なる意見が出たときに、シンキングツールを利用して、付せんをはりかえながら、3年生に伝えたいことを焦点化していく。 ・ タブレット型端末[アプリ：ロイノート]を使用し、現実の机の上で作業するように、グループで話し合いながら、発表用資料作りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体での共有化を通して、発表用資料作りで意識すべきことを検討させ、自分たちの発表用資料の修正点を考えさせる。